平成28年度全国家庭教育支援研究協議会~地域の特性を生かし連携した家庭教育支援のあり方~

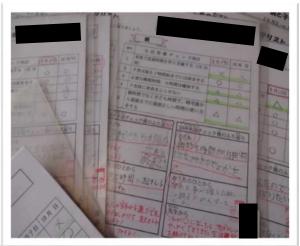
H29.1.30 国立オリンピック記念青少年総合センター

長門市における社会全体で取り組む基本的生活習慣づくりの取り組みについて

~この取り組みを通して家庭教育に切り込むことができる~







(文科省委託事業)中高生を中心とした生活習慣マネジメント・サポート事業 長門市教育委員会 生涯学習スポーツ振興課

岡嶋邦彦

中高生を中心とした生活習慣マネージメント・サポート事業

- 1. 長門市における取組の背景
 - ①保健室からの視点
 - ②学力向上からの視点
 - ③実態調査からの視点
- 2. 取組の内容と方法
 - ① 取組の構成と実施方法
 - ② 取組の実際
 - ③ 2年間の計画とその取組
- 3.取組で「わかってきたこと」





長門市の取組の背景

1校時からの頭痛や 腹痛を訴える子

イライラする子怒りっぽい子

1. 保健室からの視点

朝からボーッ、集中力のない子、 ケガやミスの多い子 長期に及ぶ不登校傾向の子

睡眠・覚醒のリズムの乱れに起因

2.自ら高める学力向上の視点

学力テスト状況:上位

メディア環境(テレビ、ゲーム、 ビデオ、ネット等)の時間が全 国平均より、やや低いが、 もう少し下げたい 型に行っている 子が少ない 宿題はきちんとやるが 家庭での学習時間が 少ない

中学生: 2時間以上家庭学習 をする生徒が少ない

自分で学習時間を確保し、自分で取り組む

3. 実態調査からの視点

マネジメントカ

前向きに挑戦したり、頑張ったりしている。そんな自分が好き

自己肯定感の高い子=マネジメントカ

最近の脳科学や心理学から睡眠・覚醒のリズムの大切さの知見を教える

単なる知識を教えるのではなく自律的に生活習慣を見直し、自ら取り組むような効果的な指導のあり方 自らをマネジメントする力

リスク要因を事前に正確にあぶり出し 目標を定めてミッションを達成する力!

【長門市主題】 自立に向かう君のパワーUP个のために

知見を教える学習教材づくりと効果的な指導の流れの構成

実態調査結果から6つの内容を中心に!

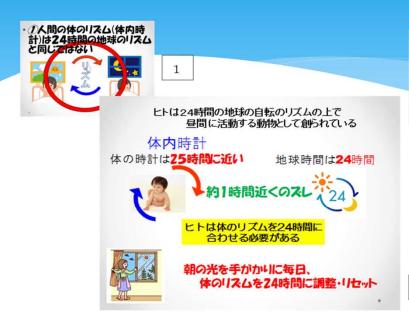
広島国際大学 心理科学部 田中秀樹 教授の協力の下に







内容を精選した学習教材



2体内時計は少なくとも 2つの1次山に支配され T613 2 の体内時計のリズム 光を浴びて24時間のリズム 内時計のリズムを持っている 第1の体内時計のリズム=24時間のリズム (mm)mm)mm)mm)mm) 18 党部 -睡眠 野田 12 18 24 6 12 1 第2の体内時計=眠りと目覚めを司るホルモンのリズ

• 3 帰宅後、夕方眠く なったら寝た方がよい? 3 日中にしっかい起きておく→質の良い眠り 眠りと目覚めを司る 頭がすっきりするが・・ ホルモンのリズム 日光を浴びて15 時間ぐらいで元 きにくい 気ホルモンのセ ロトニンは睡眠 元気ホルモン ホルモンメラトニ 睡眠 ンに変化し眠気 を誘う 朝食がほしくない。学 校へ行っても朝からポ 18 24 ー。イライラ 24 生活時刻(時)

3

・4休日は平日の寝不足の解消 4 として遅くまで寝ている方が疲 れがとれて良い。 寝だめは出来なり!(かえってリスムがスレる) 月曜日朝2・3時 頃からメラトニン が出だす。眠たく なる 睡眠不足で起 **②日光を浴び** 、眠 て15時間ぐら いで元気ホル モンのセ けは睡眠ホル 朝食がほしくな 11時 モンのメラトニ 睡眠 睡眠 い学校へ行って ンに変化し眠 も朝からボー。 「一丁丁丁丁丁丁」 気を誘う イライラ 日曜日 月曜日

ム・体温などのリズム (この学習ではホルモンと体温で学習)

1

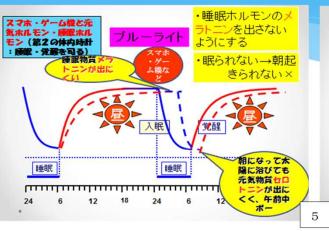
2

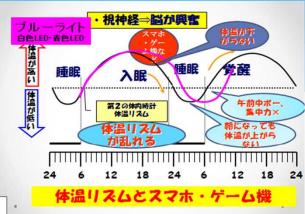
ポイントを絞って分かりやすく提示

· 5 寝る直前まで・ベットの中で携帯電話・スマホなどを操作した方がよく眠られる?



5





大事なこと

第1の体内時計のリズム=ノー →朝日を浴びて24時間ごりセット(す

一致

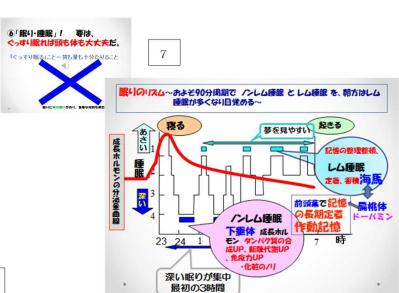
夜眠る。朝目覚め・・・)

第2の体内時計のリズム=朝の目覚め、夜の睡眠をコントロールしているホルモンや体温

一致させない(ズレを起こす)

よくある誤った考えや行動

- ① 疲れたので学校から帰って夕方寝てしまうパターン
- ② 平日の疲れを取ろうと休日に寝だめをするパターン
- ③ 寝る寸前までスマホやテレビ・コンビニなど ブルーライトにあたるパターン







◇小低9時、小中9時半、小高10 ・高生夜11時には寝る ・高生夜11時には寝る ・高生でには寝る ・高性・覚醒のリズムの大切さ等 ・覚醒のリズムの大切さ等

就床

睡眠

①知見の理解

③生活習慣の見直し 生活習慣の質的転換

④自らをマネジメントする力・自己肯定感のある子 ~自立の向う君のパワーUP↑のために~

日置中学校、大津緑洋高校日置校舎

H27年度

日置地域

実践成果

フォーラム

子どもの能力を引き出す「睡眠を中心とした生活習慣づくり」

フォーラム宣言

学校教育:学力向上、気力・体力形成の土台づくり

・・・・・全小・中・高の全教員が指導できるように

H28年度

1人が100回より100人が1回!

社会教育:子どもから大人・高齢者まで賢く豊かな人生設計 ・・・・子どもから大人までの各年齢層に向けて公民館等で実施









小学校低学年・中学年・高学年用学習教材

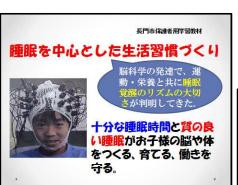
就学時健康診断時の講話用学習教材

睡眠・覚醒リズムの大切さ学習教材

作成:長門市教育委員会 · 参考:広島国際大学



中学·高校生用学習教材



保護者啓発用学習教材

配布CD

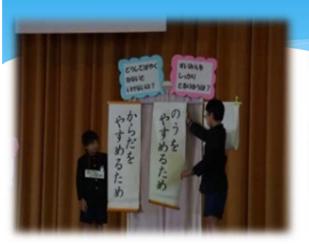




公民館:高齢者用学習教材

公民館:地域住民用学習教材

社会全体での取組を推進























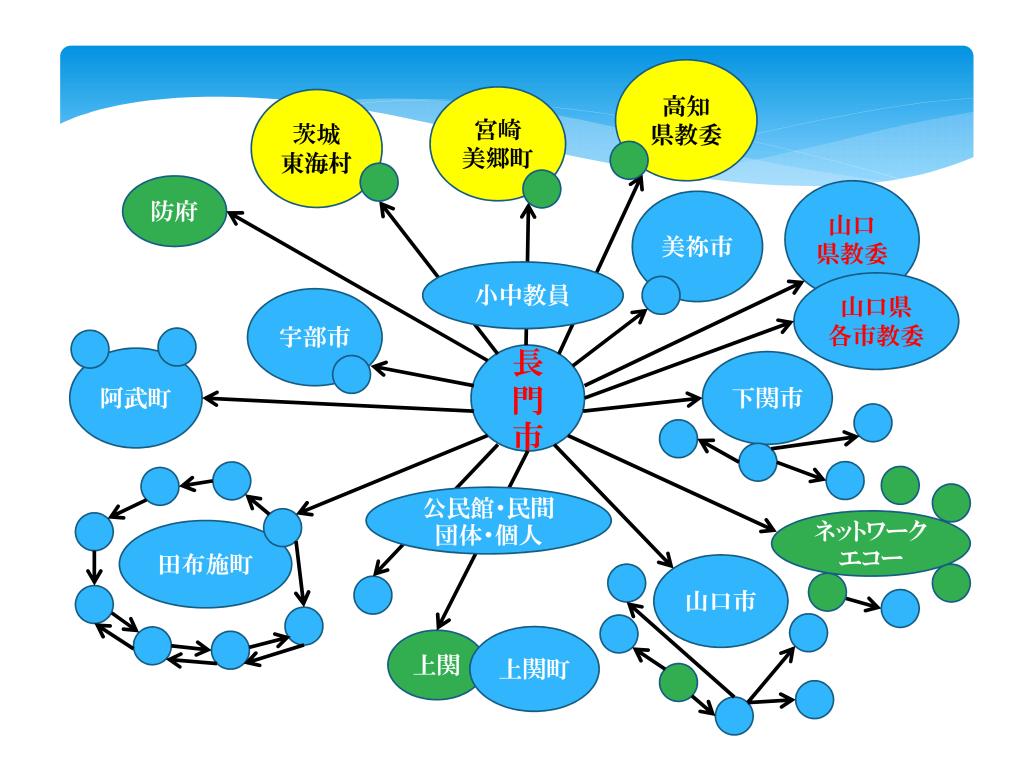


長門市立図書館を。。。









わかったこと

中高生を中心とした生活習慣マネジメント・サポート事業

睡眠を軸にマネジメント力を身につける指導

- 1.①科学的な知見の学習
 - ②自分の生活を見つめる(生活チェック・睡眠日誌の記帳)
 - ③生活の見直し(ワークショップ等で意見交換)
 - ④習慣化のための意思表明(ポスターセッション等)の一連の学習を繰り返し実施する ことが大切となる。
 - 道徳・教科・学級活動等との組み合わせによる授業展開(全教師の関わり)
 - 生徒会活動の重要な柱として位置づけ支援することで自らの課題を自ら解決していくようになる。
 - アクティブ・ラーニングを取り入れた情報収集・見直し・意思表明など
- 2.生活マネジメントの場面は家庭のあり方であることから、保護者や家族みんなの問題として捉えてもらえるよう仕組むことが大切である。
 - 学校教育からのアプローチと共に社会教育からのアプローチも重要となる。
- 3. 中学・高校生の生活習慣をマネジメントさせるには、家庭でのあり方を含めて幼少期からの体系的な指導の構築していくこと
- 4.この「早寝・早起き・朝ごはん」の取組は、学校がなかなか切り込めない家庭教育に切り込むことが可能となる。
 - ○子どもが学校で表す様々な問題の背景に睡眠・覚醒のリズムのズレがある事を通して

油谷小学校の「親と子の生活チェック表」



保護者啓発学習感想から

○夕方から夜の時間帯、親時間 で子どもを動かせていました。 今後は、子ども時間で取り組ん でみたいと思います。

○就寝時刻になって 「勉強はすんだ?」が私の口癖 でしたが、今日からは 「眠る準備はできた?」 「そう、じゃあ一緒に本を読みな がら寝ようかねえ」と声かけを改 めたいと思います。

家庭教育 チェック表 長門市教育委員会

口はい

□いいえ

家庭は、ホッとできる心のよりどころ

親子のコミュニケーションで、親であることを楽しみましょう

| 1.子どもと今日の出来事について話をしています | □はい | □いいえ |
|---------------------------------|---------|------|
| 2.子どもの友達の名前をたくさん知っています | □はい | □いいえ |
| 3.家庭団らんの場所や時間をもつように努めています | □はい | □いいえ |
| 4. 子どもの話を最後まで、顔を見ながらじっくり聞いています | □はい | □いいえ |
| 5.子どもが努力している姿をいつも応援しています | □はい | □いいえ |
| 子どものために基本的生活習慣と規範意識を | 身に付けさ | せよう |
| | | |
| 6. 眠りと目ざめを中心に生活のリズムが身に付くよう心掛けてい | います □はい | □いいえ |
| 7.家族みんなであいさつをしあっています | □はい | □いいえ |
| 8. やってはいけない言動は、その場で正しています | □はい | □いいえ |
| 9.いじめや差別・偏見は許されないことを教えています | □はい | □いいえ |
| 10.日ごろから思いやりについて話をしています | □はい | □いいえ |
| 11.家庭での生活ルールを決めて、実行させています | □はい | □いいえ |

躾(しつけ)は、何のために

12.ルール、約束の大切さについて話したり守らせたりしています

子どもが命を輝かせて生きていけるよう保護者が手本を

ご清聴ありがとうございました

(文科省委託事業)中高生を中心とした**生活習慣マネジメント・サポート事業** 長門市教育委員会 生涯学習スポーツ振興課

岡嶋邦彦